

福島県避難地域広域公共交通検討協議会の 今年度のスケジュールについて

1 避難地域広域公共交通計画（R5.4～R10.3）の評価

- ・ 令和 8 年度 最終評価（及び次期計画の方向性の決定）
- ・ 令和 9 年度 次期計画（R10.4～）策定

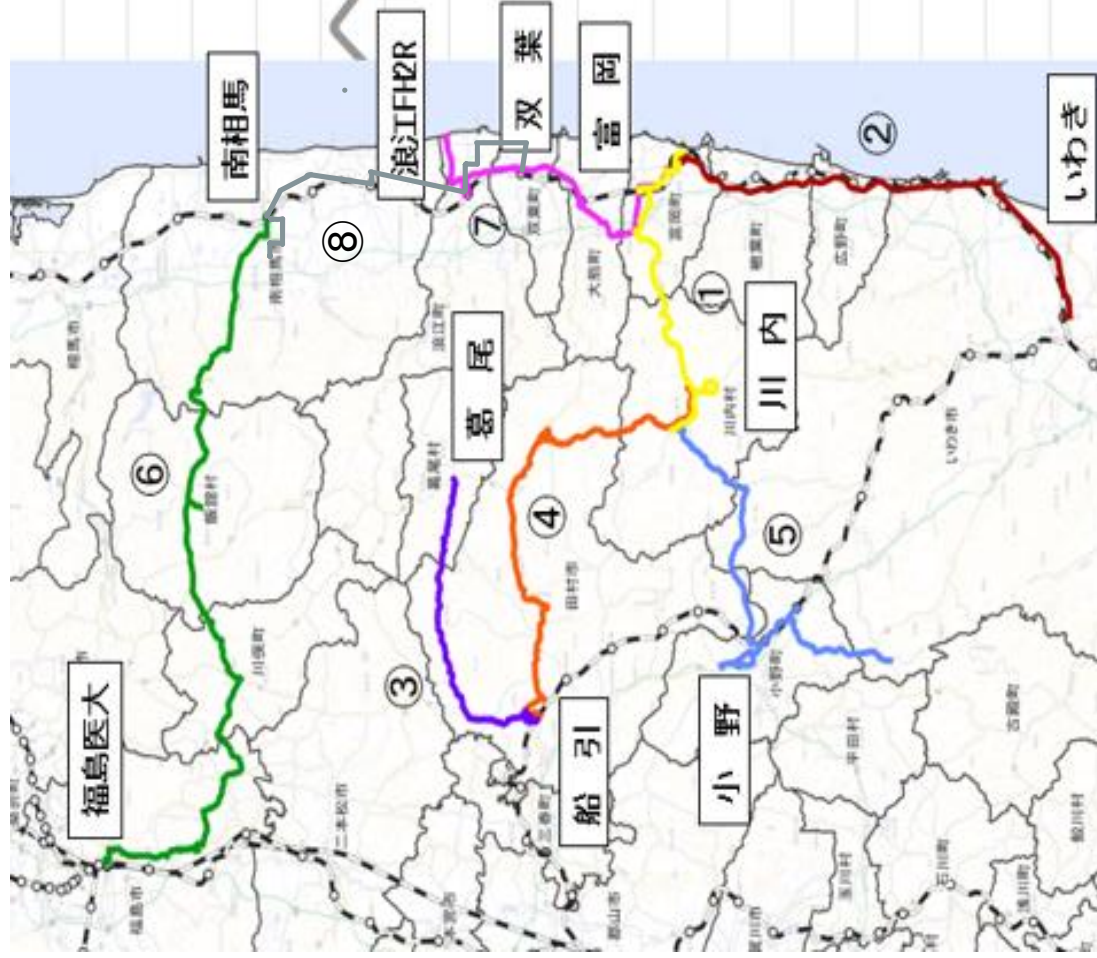
2 今年度のスケジュール

- ・ 4 月 2 4 日（金） 第 1 回ワーキンググループ会議（FH2R 系統関係）
- ・ 5 月 1 5 日（金） 第 2 回ワーキンググループ会議（10 月からの運行計画の変更）
- ・ 6 月 1 日（月） 福島県地域公共交通活性化協議会（相双・いわき地域部会）
- ・ 6 月 1 2 日（金） R9 地域公共交通確保維持改善事業（復興庁分）要望額調査回答
- ・ 6 月 2 5 日（木） 福島県地域公共交通活性化協議会
（R9 地域公共交通確保維持改善事業補助申請額の決定）
- ・ 7 月 9 日（木） 第 3 回ワーキンググループ会議（以降月 1 回程度開催予定）
- ・ 8 月上旬 第 1 回協議会（10 月からの運行計画の変更）
- ・ 1 2 月 第 2 回協議会（現計画の最終評価報告案）
- ・ 1 月下旬～
2 月上旬 第 3 回協議会（最終評価報告、R8 計画改定）
- ・ 3 月上旬 第 4 回協議会（仮）

3 地域公共交通確保維持改善事業の特例（被災地特例）について

被災地特例については、令和 1 2 年度まで措置期間が延長されたところであるが、避難地域の広域バス路線については、引き続き、利便性が高く、効率性があり、持続可能な運行形態となるよう、本協議会において検討していく必要がある。

避難地域はいまだ復興途上であり、広域バス路線は、より一層の帰還促進や、新たな活力の呼び込みのため欠かせない路線として、引き続き、運行ルートの見直し等を行いながら、持続可能な広域公共交通の構築に取り組んでいく必要がある。



系統名	見直しの状況
① 川内～富岡 (新常磐交通)	・R7.10 川内村の第6区、第7区集会所に停留所を増設し、中型バスからハイエースコミュニティにサイズを変更
② いわき～富岡 (新常磐交通)	・R6.4 いわき市内への停留所の増設により利用者増 ・いわき市以外の3町へのバス停の設置の検討
③ 葛尾～船引 (福島交通)	・R8.10 たむら市民病院(田村市)の移転に伴う乗り入れを予定 ・競合路線である移線、長外路經由移線、百目木線との再編・統合の検討
④ 川内～船引 (福島交通)	・R8.10 たむら市民病院(田村市)の移転に伴う乗り入れを予定 ・競合路線である古道線との再編・統合の検討
⑤ 川内～小野 (新常磐交通)	・R7.10 小野町への速達性・快適性の向上を図るため、田村市の4停留所を廃止し、バイパス道路を経由するルートに変更 ・小野高校の統合や小野町役場の移転を踏まえたルートの見直しの検討
⑥ 南相馬～川俣～ 医大經由福島 (福島交通)	・R5.10 飯館村役場に停留所増設 ・R8.10 東北アクセスの本店営業所(南相馬I.C付近)バスレーンへの乗り入れを予定
⑦ 富岡～浪江 FH2R (新常磐交通)	・R8.10 浪江町の海沿いを経由するルートへの変更及び大野駅(大熊町)西口の発展に伴う停留所の移設を予定
⑧ 双葉～南相馬 【実証運行】 (東北アクセス)	(R7.9 実証運行終了)

被災地域地域間幹線系統の状況

(上段：1日当たりの利用者数、下段：事業収支 年度は事業年度)

(単位：千円)

系統名	R元 基準値	R4	R5	R6	R7	R7～目標値	R7 達成状況	R7 国庫補助額	R8 国庫補助額	R9 国庫補助額	R9-R8 国庫補助額
① 川内～富岡 (新常磐交通)	2.3人	1.8人	2.5人	2.3人	2.1人	10.0人以上	×	7,208.0	9,946.5	9,383.5	▲ 563.0
	3.9%	5.7%	7.4%	5.1%	10.7%	事業収支の上昇	○				
② いわき～富岡 (新常磐交通)	10.1人	11.9人	14.7人	34.4人	61.7人	30.0人以上	○	15,768.0	18,447.0	16,381.0	▲ 2,066.0
	3.9%	5.7%	7.0%	8.1%	18.3%	事業収支の上昇	○				
③ 葛尾～船引 (福島交通)	18.0人	16.9人	15.6人	13.4人	11.7人	40.0人以上	×	13,359.0	13,885.0	16,568.5	2,683.5
	10.4%	12.2%	10.2%	8.5%	5.5%	事業収支の上昇	×				
④ 川内～船引 (福島交通)	32.1人	28.3人	27.4人	25.8人	24.9人	60.0人以上	×	17,450.5	18,217.5	20,723.0	2,505.5
	18.3%	17.5%	15.7%	13.7%	10.4%	事業収支の上昇	×				
⑤ 川内～小野 (新常磐交通)	5.3人	10.3人	7.3人	5.3人	4.0人	15.0人以上	×	13,021.5	14,838.0	14,506.0	▲ 332.0
	2.8%	7.2%	7.0%	5.5%	7.8%	事業収支の上昇	○				
⑥ 南相馬～川俣～ 医大經由福島 (福島交通)	64.9人	41.8人	46.3人	59.9人	62.1人	120.0人以上	×	44,581.0	44,615.0	49,903.5	5,288.5
	23.3%	17.6%	16.5%	18.2%	15.7%	事業収支の上昇	×				
⑦ 富岡～浪江 FH2R (新常磐交通)	—	2.5人	5.6人	7.7人	7.3人	10.0人以上	×	11,745.5	13,836.5	15,497.5	1,661.0
	—	3.7%	5.1%	5.1%	7.9%	事業収支の上昇	○				
⑧ 双葉～南相馬 【実証運行】 (東北アクセス)	—	—	—	2.9人	3.3人	8.0人以上	×	12,881.0	—	—	—
	—	—	—	1.1%	1.5%	事業収支の上昇	○				
合計								136,014	133,785	142,963	9,179

※実績額 ※計画額 ※申請額